

子どもたちが

道路修繕に挑戦

NIPPO中部支店
仕事体験イベント参加

NIPPO中部支店は、イオンモール豊川（愛知県豊川市）が主催する仕事体験イベント「キッズドリームチャレンジ」に参加した。4～7日の4日間で100人以上の子どもが道路工事の仕事を体験した（写真）。NIPPOの担当者は、「道路は場所と場所をつなぐだけでなく、まちの形を

作ったり、電気や水道など のインフラの通り道だったたりさまざまな役割があることを説明。また「時間が

たつとひび割れや穴が開いたりするので直す必要がありります。きょうはその作業を体験してもらいます」と話した。

ポットホールの修繕作業では、星やハート、魚などいろいろな形の穴に常温の合材をスコップで入れた後、子どもたちが上に乗って固めた。ひびが入ったアスファルトのコアを使った修繕作業、レベル測量なども体験。通常のアスファルト舗装と遮熱性舗装の温度の違いを手で触って確かめた。



子どもたちが 道路工事体験

NIPPO



道路の穴をふさぐ作業を
担当社員が指導した

NIPPOは、イオンモール豊川（愛知県豊川市）で4月から7日に開かれた仕事体験イベント「キッズドリームチャレンジ」に出展し、道路工事の体験を提供した。4日間で小学生以下の子ども延べ約110人が参加した。

子どもたちは、NIPPOの担当社員の指導を受け、常温合材を使い道路の穴をふさぐ作業や道路のひび割れ補修などを体験した。